

とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



5月臨時会
6月定例会

No. 155
2021.8.6

古代ハス（利根親水公園）
令和3年7月9日撮影

議会の体制が変わりました

令和3年5月21日（金）に開催された第2回臨時会において、議長及び副議長の選挙が行われました。投票の結果、新井邦弘議員が第28代議長に、船川京子議員が第27代副議長に選出されました。



第28代議長 就任あいさつ 新井 邦 弘

この度、利根町議会議長の要職に就任させていただくことになりました。

議会運営につきましては、議会運営委員会の意見を尊重しながら、不偏不党、公平無私を旨とし、言論の府として町議会が円満に運営されますよう誠心誠意努力する所存であります。

多様化する住民のニーズに応えるよう、執行機関と議会が一体となって、本町の発展と住民福祉の向上を目指し、職責を全うする覚悟でございますので、皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

第27代副議長 就任あいさつ 船 川 京 子

この度議会臨時会におきまして、議員各位の支持を頂き副議長に就任いたしました。誠実かつ真摯な姿勢で職務に取り組んでまいります。

ウィズコロナといわれる未だかつて経験したことのない困難な環境下で、政治に求められる課題解決策には、重大な責任を感じています。町民の代表として、皆様の声を町政に反映させるべく、全力で働いてまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※峯山典明議員が令和3年6月29日付けで利根町長選挙へ立候補したため、公職選挙法第90条の規定により退職しました。これにより利根町議会は11人体制となります。

令和3年第2回 議会臨時会の議決等結果

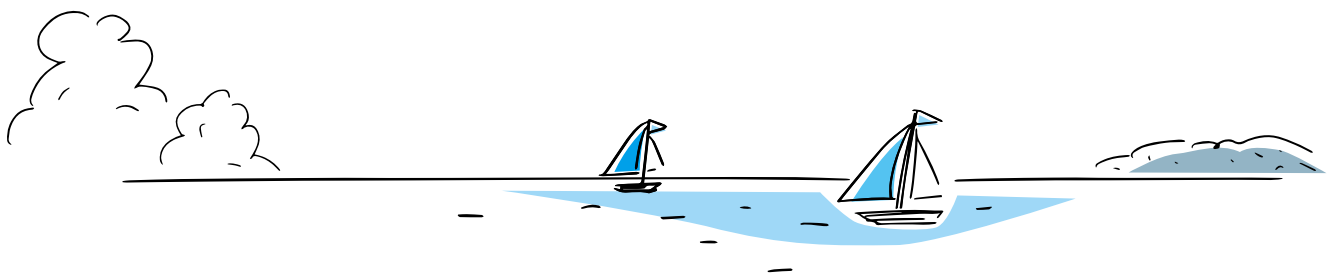
会 期 令和3年5月21日（金）

審議議案 町長提出議案：10件

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別														
			賛成	反対	峯山	山崎	片山	大越	石井	石山	花嶋	井原	五十嵐	若泉	船川	新井			
第25号	利根町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号	令和2年度利根町一般会計補正予算（第15号）の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号	令和2年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第6号）の専決処分について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号	令和2年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号	令和2年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号	令和2年度利根町介護保険特別会計補正予算（第5号）の専決処分について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号	令和3年度利根町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号	令和3年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号	令和3年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「○」は賛成、「×」は反対を表します。

議長（新井邦弘議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。



令和3年第2回 議会臨時会 議案概要

議案第25号 利根町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について……………【承 認】

地方税法の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴い、条例の一部を改正したものです。

議案第26号 利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について……………【承 認】

地方税法の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴い、条例の一部を改正したものです。

議案第27号 令和2年度利根町一般会計補正予算（第15号）の専決処分について……………【承 認】

予算額から歳入歳出それぞれ5,910万9千円を減額し、総額82億9,553万4千円とするものです。（令和2年度事業確定等による減額）

議案第28号 令和2年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第6号）の専決処分について……………【承 認】

国保診療所の施設勘定予算額から歳入歳出それぞれ1,225万8千円を減額し、総額1億5,218万7千円とするものです。

議案第29号 令和2年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分について……………【承 認】

予算額に歳入歳出それぞれ82万8千円を追加し、総額3億1,294万4千円とするものです。

議案第30号 令和2年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分について……………【承 認】

予算額に歳入歳出それぞれ2万円を追加し、総額1,124万8千円とするものです。（寄付金）

議案第31号 令和2年度利根町介護保険特別会計補正予算（第5号）の専決処分について……………【承 認】

予算額に歳入歳出それぞれ776万6千円を追加し、総額15億5,995万3千円とするものです。

議案第32号 令和3年度利根町一般会計補正予算（第1号）……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ6,706万円を追加し、総額57億8,142万6千円とするものです。

議案第33号 令和3年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）……………【原案可決】

国保診療所の施設勘定予算額に歳入歳出それぞれ48万7千円を追加し、総額1億3,334万9千円とするものです。

議案第34号 令和3年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ17万2千円を追加し、総額733万7千円とするものです。

町政のここが聞きたい

一般質問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

問 若草大橋の無料化実証実験結果は

答 今回の結果を活用し継続的に取組む

山崎 誠一郎 議員

問 昨年9月から12月に実施した、栄橋の渋滞緩和を目的とした若草大橋無料化実証実験の結果及び効果について伺う。

答 現在の若草大橋無料時間帯は20時から6時までだが、栄橋が最も渋滞する朝8時まで2時間延長して若草大橋に交通量を分散し栄橋の渋滞がどの程度緩和されるのか検証するため実施したものである。交通量調査、栄橋の通過所要時間及びアンケートの三つを行った。今回の調査結果から車両台数のみで判断することは難しい、一方、栄橋の通過時間や渋滞長を短縮させるなど一定の効果はあった。無料期間中の最大交通量は若草大橋142%増、栄橋3.4%減。若草大橋無料化の実現には、更なる費用対効果と若草大橋の利便性向上が不可欠であり、近隣市町はもちろん茨城県や千葉県との協力・連携を図る事が重要で、今後も継続的に取組んでいく。

問 町は町民の安心安全を最重要事項として数々の取組みを実施しており、各自治会への100万円ずつ計3,300万円の支給、防災訓練及び自主防災組織の育成強化や防災危機管理課設置、牛久市と広域避難に関する覚書締結及びカスミと災害時の飲食料品供給協力の締結等を確認した。そこで、これまでと今後の取組みで、予算措置をしたもの、するもの。予算措置なしで実施したもの、するものについて伺う。

答 予算措置をしたものでは、備蓄用非常食の入れ替え購入、災害用資材の購入、防災無線自動応答装置、Jアラート維持管理及び避難所へのWi-Fi設置等を実施した。予算を要しないものでは、各団体等との災害協定の締結、情報伝達訓練等の実施、マニュアルの改正等、予測されるあらゆる災害に対する備えを実施していく。

問 商店街の再生と活性化の考え方は

答 機構改革で「まち未来創造課」を新設

若泉 昌寿 議員

問 現在の利根町の店は殆どが閉店している。今年度の機構改革によりまち未来創造課を新設し、空き店舗を活用した商店の再生と活性化を目指すとのことですが、具体的にどのような事を行うのか、またどの地域から始めるのか伺います。

答 当町には経営者の高齢化や後継者不足等の理由により閉店し、そのまま長年にわたり放置されている店舗がある。かつての商店街の賑わいはない。機構改革により「まち未来創造課」を新設し以前の地域商業に活気や賑わいを取り戻すための施策を推進していく足掛かりとして、利根ニュータウン商店街の中にあるシャロン店舗を借り、これから整備を進めていく。

催で年2回開催していただき参加者は喜んでいますが、グラウンドゴルフは町主催による大会はありません。現在グラウンドゴルフ愛好者は300名以上おり、各地で楽しんでいます。是非町主催のグラウンドゴルフ大会を開催していただきたいが町の考えは。

答 老人クラブ主催の大会が行われており重なることもあるので、老人クラブ連合会と相談し検討したいと考える。

問 老人クラブで年1回行っているから重なるとのことですが、その大会は県のねんりんピック大会の代表を決める大会です。別で町主催の大会をお願いしたい。

答 職員や協会とも相談し、除草等の協力なども含め検討する。

問 高齢者の方々は健康増進のためゲートボールやグラウンドゴルフをしています。ゲートボールについては、町が主

問 財政の切り札は

答 過疎対策債や国県の補助金の積極活用

片山

啓議員

問 牛久市への広域避難は各自、自家用車で避難するのか。ペット同伴の避難は。最近気象用語や避難方法が変更になることが多いが、その周知については。

答 民間の福祉施設に通所する方は福祉施設と協定しているので各福祉施設へ、また要配慮者はウェルネススポーツ大学や利根中へ避難を、牛久市までは自家用車での避難となる。

ペット同伴避難については今後具体的な対策を考えたい。

用語の周知は防災アプリ、利根町ホームページ、また広報紙で行う。

問 人件費は毎年増えており、一方町税は減っている。今年度は財政調整基金から6億円余り繰入れしている。今後の財政再建の切り札は。

答 財政状況は厳しい。有利な過疎対策事業債や国、県等の補助金を積極的に活用する。

問 夜間の桜堤を部活帰りの高校生が多く利用しており、反射材をつけない人が散歩やランニングをしていて非常に危険な状態。事故が起こる前に何らかの対策を。

答 早めのヘッドライト点灯を呼びかけるとともに反射材の配布等啓発に努める。

問 コロナワクチンの予約状況と接種状況は。

答 4月21日から予約開始し6月2日現在予約状況は対象者の79.6%、7月末には高齢者で希望される方の2回目の接種が終了する予定。

問 SDGs（持続可能な開発目標）取組を

答 住み続けられるまちづくりに全力で取組

五十嵐

辰雄議員

問 持続可能な地域社会の実現にSDGsが重要であるのか、広報とね4月号から毎号に連載しています。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のため2030アジェンダ」の中で17の目標と、具体策や数値目標などを示した169のターゲットがあります。

その中で目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標13「気候変動に具体的対策を」。この気候変動問題は、今も排出され続ける温室効果ガスの増加によって大規模水害の頻発化・激甚化などが予想され、生存基盤を揺るがす気候危機と考えられます。以上の三つについて目標達成を目指し取組みをお尋ねします。

答 SDGsの目標3については、平成30年度に策定した「第5次利根町総合振興計画」の基本方針2で「いつまでも健康で元気あふれるまちづくり」を掲げ、町民の皆様の健康づくりを推進しております。

目標11については、「第5次利根町総合振興計画」まちづくりの将来像「ともに創ろうみんなが住みたくなるまちとね」を掲げ魅力あるまちづくりを進めています。

目標13については、地球温暖化による異常気象により世界各国で甚大な災害が発生しています。当町においても利根町温室効果ガス排出抑制実行計画を策定し、地球温暖化対策を講じております。

一般質問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

問 G I G Aスクール構想について

答 将来的なICT活用イメージを示す

花 嶋 美清雄 議員

問 小中学校へのタブレット導入状況について伺う。

答 近隣市町村の選定状況も参考に、ランニングコストやセキュリティ等の面から機種選定し、補助対象の児童生徒数分946台を茨城県の共同調達にて整備した。

問 学習ツールと校務のクラウド化の状況について伺う。

答 学習ツールについては、各小中学校の教員で構成する利根町情報教育研究会において、数社の授業支援、学習支援ソフトの比較検討を行い決定した。校務のクラウド化については、校務支援用にセンターサーバー管理のソフトを導入。児童生徒情報等の登録については各学校と教育委員会で登録作業を分担して行い、幾つかの登録が完了し使用している。

問 鎌倉街道の維持管理の消耗品等の支給は

答 消耗品の供給と今後も活動を支援する

石 井 公一郎 議員

問 茨城県身近なみどり整備事業として、令和元年度に鎌倉街道を整備されボランティアの方々と今後10年間協定書が結ばれた。今後も消耗品等を支給する考えは。また、鎌倉街道に訪れた方々が利用する駐車場、トイレなど整備する考えは。

答 消耗品の供給と今後も活動を支援していきたい。将来的には駐車場やトイレの整備は必要と考えており、教育委員会と十分に協議し検討してまいります。

問 押付本田地区防災ステーション事業は、押付本田地区住民の代替地として開発を行っていますが、計画どおり実施されていますか。また、一般住宅についてはどうですか。残地の1,730㎡を何に利用していくのか伺います。

答 国交省利根川下流河川事務所が移転者と土地家屋等の補償について調査

問 小中学校のICT活用状況について伺う。

答 小中学校に月2回ICT支援員を派遣し、ログインサポート、授業支援のほか各小中学校で操作研修を実施し、現在は、調べ学習や協働学習ツールを活用した授業を行っている。まずは、児童生徒にタブレットに慣れ親しんでいただくことを目的に、各学校で取り組んでいただいている。

問 スクールバスが定刻前でも行ってしまう事例が発生している。運行状況について伺う。

答 学校と調整し、学校教育課で時刻表を決定している。今回の事例については、連絡をいただいた日のうちに受注業者に連絡し時刻表どおり運行するよう指示した。

を行っている。もう一件は押付本田共同墓地の移転、今年度中には移転の手続きが完了の予定、当初から緑地は、町有地として残置を予定した区画となっている。開発地一帯が防災ステーション事業で公共移転先として整備された。市街化調整区域であるので一般の人が購入し居住することはできない。地元の人と十分に話し合いをしています。

問 利根西部地区の240haの整備事業は何工区に分けて、どの地区から整備していくのか。県道取手東線から千葉竜ヶ崎線までの道路と耕地整理の関係はどうか。

答 令和3年10月より粗整地工事、1期地区予定の羽根野より開始、取手東線から千葉竜ヶ崎線については、稲敷土地改良区と竜ヶ崎土木事務所との打合せで先行して基盤整備を実施することで完了。

問 ヤングケアラーへの支援は

答 関係機関と連携し早い発見を目指したい **石山 肖子議員**

問 ヤングケアラー（家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子ども）への支援を町はどのように行っていくか。

答 厚生労働省と文部科学省が連携した国のプロジェクトチームが設置され、国から各自治体への指示がなされると思う。

教育委員会は、情報収集しスクールカウンセラーやソーシャルワーカーに提供し、学校と連携し取り組みの方向性を共有、教職員の理解を図り専門性を生かした分担や連携を行っていく。国からの通知は要保護児童対策地域協議会に届いており、民生委員、児童委員の方々に認識いただけるよう周知を図っていききたい。福祉課では、例えばケアをしている祖父母が介護サービス

等利用されている場合に担当のケアマネジャーが訪問した際に家庭内の聞き取り調査を行ったりし、対象となる子どもを早期に発見するよう、体制づくりに向けて検討していききたい。

問 利根町教育大綱（令和3年度～令和6年度）の改訂内容は。

答 学校教育グラウンドデザインの教育理念は「どの子も活かし、どの子も伸ばす」、基本施策の三つの柱は「学力の向上」「心の教育の充実」「自主性・自立性の育成」である。新学習指導要領の「持続可能な社会の創り手の育成」の理念達成の手だてとして基本施策にSDGs 17の目標のロゴを載せ、町全体で取り組んでいく。



持続可能な開発目標 (SDGs) 3、4、5、8

問 障害者向け防災マニュアルを作る予定は

答 必要に応じて検討していききたい **峯山 典明議員**

問 土浦市が障害者の代表とつくば国際大学と協力して三者協働でマニュアルを作成し、障害を持っている方やご高齢の方だけでなく、支援する方も掲載しています。避難指示が出て、障害を持っている方と町で出会った時、どうしたらいいのか、そこまで書いてあり、イラストが入っていて分かりやすいものになっています。利根町も同じようにマニュアルを作ることを検討していただけるのか町の考えを伺います。

答 地域の理解と協力を求め、必要に応じて検討していききたいと考えています。

問 避難行動要支援者登録名簿に避難支援者として一番望ましいのは、あなたの近隣の方だと記載されています。町の制度であれば支援者として一番望ましいのは、町の職員ではないでしょうか。

答 防災の手引きにもありますが、要支援者の避難には自助・共助・公助の連携から、要支援者は一家族の力ではどうにもならない状況において一番身近な隣近所の方がいち早く対応でき、避難支援者として一番望ましいのは近隣の人と考えています。

問 ヤングケアラーのこともそうですが、民生委員の負担がものすごく大きいと感じてしまいます。民生委員と自主防災組織、負担と責任がものすごく大きいと感じたのですが、町の見解を伺います。

答 民生委員、自治会の方の責任が大きいということですが、確かにそういうこともあります。そこで町ではできるだけ近隣の方に共助として連携していただき、身近な近隣の方が対応できると理解していただけるようお知らせしていきます。

一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

問 とねさきがけ新聞は、選挙運動だ

答 政策の普及宣伝を目的に作成した

井 原 正 光 議 員

問 選挙が近くなってからの佐々木喜章の名前でとねさきがけ新聞は、選挙運動ではないのか。

答 選挙運動ではなく、政治活動の一環として政策の普及宣伝を目的に作成した。

問 自分の名前を出してはいけないと公職選挙法にあったと思うが。

答 政治活動に特に規制はない。選挙管理委員会の見解は、名前を出す場合の注意点として、必要以上に大きくする、枠組みをして宣伝効果をもたらすようなものは、公職選挙法に抵触する可能性がある。

問 営業しているとは思えない若泉商店が給食食材納入業者となっている。取引額が一番多い。政治倫理条例に抵触する疑惑が残る。議員また配偶者2親等以内

問 奨学金の返済支援制度創設は

答 制度設計に向け準備を進める

問 町内定住や就職など一定の条件のもと、町が奨学金返済支援をすれば、町への定住、Uターンなどが期待できると思うが、奨学金返済支援に対する町の考えは。

答 奨学金の返済支援制度があれば、進学、就職の際に、利根町に住む、住み続けるという選択肢を後押しする可能性が期待できる。制度設計に向け準備を進める。

問 災害時に店の商品の供給や、店舗の建物、駐車場を一時的な避難所として提供を受けることができる、ドラッグストアとの災害時包括連携協定についての考えは。

答 船川議員からのお話をいただいて、町内ドラッグストア2社へお願いに伺い、協定締結に向け協議している。

問 ランドセル贈呈事業縮小に伴う代替案として、2分の一成人式を10歳に

の者との契約は辞退しなければならないとある。公正な職務執行を怠っているように思うが見解は。

答 給食は、誰もが楽しみにしている時間です。学校給食運営委員会が、重要な事項を決め教育委員会に内申、食材の発注は各学校の調理師が行っています。政治倫理条例は別ところで議論して頂きたい。

問 政治倫理条例により町長と議員は資産報告を毎年行っている。町長と議員は役割が違うので別の条例にするべき。町長は議員も含め条例改正しないと透明性の確保ができないと言うが何故なのか。

答 町長のみでの公開では議員の透明性が確保できない。政治倫理条例の改正については、議会の意見も踏まえ進めていきたい。

船 川 京 子 議 員

なる小学4年生時に開催し、町内で使える商品券などを贈呈してみたいかがか。

答 前向きに検討させていただく。

問 利根町コミュニティセンター条例、第9条関係で利用の制限や禁止事項を定めている。利根町生涯学習施設の設置及び管理に関する条例には、利根町コミュニティセンター条例と同様に「地方自治法第244条の2第1項の規定に基づき利根町生涯学習施設を設置する」と記載されているが、利用の制限や禁止はされていない。3施設における条例の整合性を図る観点から条文の見直しが望ましいと考えるが、町の見解は。

答 他2施設との整合性や住民の利便性を図るため、制限緩和について指定管理者との協議を含め検討していく。

議 会 活 動

委 員 会 活 動

厚生文教常任委員会

厚生文教常任委員長 石井 公一郎

厚生文教常任委員会所管事務調査として、令和3年3月31日（水曜日）に、令和5年4月から利根小学校（小学校統合校）となる現在の布川小学校において、令和3年度小学校統合事業予算概要及び利根町立小学校統合準備委員会の進捗状況等について、教育委員会学校教育課担当職員より資料を基に説明を求めました。



[令和3年度小学校統合事業予算概要]

- * 利根町立小学校統合準備委員会関係費
243万3千円
- * 統合小学校施設整備費
2,842万6千円

第9回議会報告会

令和3年4月17日（土）利根町役場多目的ホールにおいて、「第9回利根町議会報告会」を開催しました。この議会報告会は、議員活動の状況を町民の皆様へ報告・説明するとともに、意見交換の場として開催するものです。

当日は、これまでの議会議案の総括報告、各常任・特別委員会の報告や質疑応答が行われました。出席議員は12名、町民の方は21名のご参加をいただきました。

様々な疑問、質問や忌憚のないご意見、またアンケート結果を踏まえ、今後の議会活動に反映し、これからも情報公開、情報の共有化など町民の意見の反映の実現化を目指し、議会報告会がより開かれた場となるよう、改善を図って参ります。ご参加下さいました町民の皆様ありがとうございました。



利根町議会日誌（令和3年4・5・6月）

活動内容	
4 月	
2	令和3年度日本ウェルネススポーツ大学入学式
17	議会報告会
21	令和3年度利根町区長会総会
23	令和3年度市町村長・市町村議会議長会議
30	成田線（我孫子駅～成田駅間）開業120周年記念列車出発式
5 月	
7	利根川左岸堤防「命を繋ぐ道路」建設促進協議会
14	令和3年度成田線活性化協議会定期総会
17	議会運営委員会
〃	第57回利根町商工会通常総会
18	令和3年第1回茨城県町村議会議長会定例会
20	利根町社会福祉協議会総務部会
21	令和3年第2回臨時議会
25	令和3年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会臨時会
26	議会運営委員会
31	利根町社会福祉協議会理事会
6 月	
2	令和3年第2回議会定例会（～10日）
〃	全員協議会
17	利根町社会福祉協議会評議員会
〃	利根町社会福祉協議会理事会
30	利根町過疎地域持続的発展市町村計画（案）に関する説明会
〃	全員協議会

お知らせ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

第2回臨時会（5/21）の傍聴者数は、6名でした。

第2回定例会の傍聴者数は、延べ41名でした。

※本会議の様子をYouTubeで配信しています。

利根町公式ホームページからアクセスできますので、是非チャンネル登録をしてお覧ください。これまでライブ配信したものもご覧いただけます。

○次回の定例会は、令和3年9月2日（木）から開催する予定です。



町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

利根町議会会議録は、図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町公式ホームページ（<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>）でも見られます。